



【花見】 晴天の下、5,000発の花火が打ちあがりました。百花繚乱、音楽に合わせ夜空に咲く色とりどりの花は訪れた皆さんを魅了しました。

本宮と浪江の復興を願い 花火舞う

本宮市民と市内に避難中の浪江町民の交流を深める「本宮市しらさわ桜まつり」が4月16日、白沢体育館周辺で開催されました。

ステージイベントでは、本宮市出身のトランペット奏者『Noby』さんや浪江町出身の『水原ゆき』さん『牛来美佳』さんらが演奏を披露しました。会場では、浪江焼きそばや焼き鳥、クレープなどの出店に多くの人が行列を作っていました。フィナーレを飾った夜ざくら花火では約5,000発の花火が打ちあがり、満天の星空に輝く花火を見ながら、本宮市と浪江町の復興を祈りました。



【見聞】

ステージイベントでは、福島県出身の3人組ユニット『Das』が男女混成の歌声を披露。続く本宮市出身の『Noby』さんは、巧みなトランペット演奏で地元の来場者を沸かせました。

浪江町出身の『牛来美佳』さんは、アコースティックの音色と透き通るような歌声で癒しを与えました。そして、『和音モア&マヒロスターズ』はハワイアンバンド演奏とダンスで会場を大いに盛り上げました。



YOSAKOI ステージは三度 **【見参】** 登場。ワンダーなみえ、あだたら YOSAKOI、しらさわ YOSAKOI、桜家 YOSAKORI 隊の4チームが躍動感あふれる踊りを見せました。夜ざくら花火前のトリでは、4チーム総踊りで会場に元気を届けました。

【味見】

会場には浪江焼きそばをはじめ、焼き鳥、かき氷やクレープなどいろんな出店が来場者の味覚を楽しませました。



【笑見】

春のあたたかな陽気の中開催された桜まつり。老若男女問わず、会場には本宮市民・浪江町民の皆さんの笑顔であふれていました。

